

# 外来診療の案内

令和6年1月現在

院長（兼）総合診療科部長（兼）地域医療連携室長（兼）医療安全管理室長 田中 修也  
事務長 久永 勇一 総看護師長 寺師 真理子

〔診療科部長〕 呼吸器内科部長 中塩屋 二郎 小児科部長 水流 尚志 脳神経内科部長 有村 仁志  
第一循環器内科部長 吉野 聡史 第二循環器内科部長 藺田 剛嗣

診療科	月	火	水	木	金
内科（午前）	末永 勝士	日高 将気	吉嶺 光太郎	日高 将気	吉嶺 光太郎
	リウマチ・膠原病外来（終日）			駿河 幸男	
	糖尿病外来（終日）		福重 恵利子		
	肝臓外来（終日）		長谷川 将 （第2、4週）		
生活習慣病 予防健診・ドック		宇都 寛高		吉嶺 光太郎	
呼吸器内科（午前）	田中 修也	田中 修也	田中 修也	田中 修也	田中 修也
	中塩屋 二郎	中塩屋 二郎		宇都 寛高	中塩屋 二郎
呼吸器外科（午前）		梅原 正			
循環器内科（終日）	吉野 聡史		吉野 聡史		吉野 聡史
	藺田 剛嗣			藺田 剛嗣	
		内門 義博			内門 義博
脳神経内科	午前	有村 仁志	有村 仁志	有村 仁志	有村 仁志
	午後		もの忘れ認知症外来	脳ドック	
脳神経外科					鹿大応援医師 （第2、4週）
小児科	午前	水流 尚志 今塩屋 聡伸	水流 尚志 今塩屋 聡伸	水流 尚志 今塩屋 聡伸	水流 尚志 今塩屋 聡伸
	午後	初診・再診受付 14時～16時		健診・予防接種（要予約） 13時30分～15時 初診・再診受付 15時～16時	初診・再診受付13時30分～16時 小児循環器内科（要予約） 応援医師（第4週）
放射線科（読影のみ）		応援医師（終日）			応援医師（午前）
腹部エコー	午前		検査室	検査室	検査室
心エコー		内門 義博	吉野 聡史	藺田（第1・3・5週） 内門（第2・4週）	吉野 聡史 藺田 剛嗣
頸部エコー				放射線部（午後） 脳ドック	有村 仁志（午後） 第3週は不可
シンチ	終日	脳血流シンチ	骨シンチ	心筋シンチ	腫瘍シンチ/骨シンチ 脳血流シンチ
内視鏡	午前/上部消化管		末永 勝士		軸屋 賢一
	午後/下部消化管		重田浩一朗 脇黒 薫		軸屋 賢一
気管支鏡	午後			呼吸器内科医師	
CT・MRI	終日	終日	終日	終日	終日

## 鹿児島県立北薩病院

〒895-2526 鹿児島県伊佐市大口宮人502-4  
TEL：0995-22-8511 FAX：0995-22-6785  
0995-22-9397（地域医療連携室）  
Mail：hok-hos@pref.kagoshima.lg.jp

※受診について、小児科以外は原則予約制  
となっています。待ち時間短縮のため、電  
話での予約をお願いします。  
○電話予約：午後2～5時まで



さざんか  
～県立北薩病院だより～

新春号  
No.214

## 新年のごあいさつ

令和6年は、年明け早々に、能登半島地震や羽田空港での事故が発生して、大変な年になってしまいました。

災害や事故でお亡くなりになられた方のご冥福、被災地の一日もはやい復興をお祈りいたします。

羽田空港での事故は、勘違いや連絡ミスが原因と聞いています。我々も十分に気をつけなければならないと思います。

一方で、日航機の脱出ならびに避難に関しては、一人の犠牲者もなく、日頃の教育や訓練の賜物と、クルーを称賛したいと思います。我々もぜひ見習いたいところです。

今年、北薩病院では、皆様に快適に入院していただけるよう、4～5人の多人数部屋から2～3人の少人数部屋やトイレの洋式化など病棟機能強化や利便性向上を図るため院内の改築工事が始まります。皆様にはなにかとご迷惑をおかけしますが、よろしく願いいたします。

例年同様に氷点下となるような厳しい冷え込みが続いていますので、みなさまには、暖かく過ごして風邪をひかないように気をつけていただくとともに、これからもインフルエンザをはじめとした感染症予防対策を継続いただきますようお願い申し上げます。

北薩病院は、厳しい状況が続いていますが、公立病院として、診療実績と経営の健全性が求められるなか、新興感染症も含めた感染症に対する医療、救急医療、急性期疾患に対する良質な医療、専門医療、小児医療を提供し、災害医療にも対応できるよう医療体制の整備に努め、これからも地域から必要とされ、さらに信頼いただける病院を目指して、全職員で精進して参ります。

皆様には、今後とも北薩病院へのご協力、ご支援を、何卒よろしくお願い申し上げます。箱根駅伝で、青山学院大学がみせた、負けてたまるか魂にあやかって、昇り龍をめざします。

今年も良い年になるように頑張ります。



県立北薩病院 院長 田中 修也

さざんかでは院内の各部署や働いている職種の紹介をしています。  
第4回は「薬剤師」についてご紹介します。



## ○ 薬剤師とは

薬剤師は、医薬品全般について、幅広い知識をもつ「薬」に関する専門職です。

薬局や医療機関（病院など）では処方箋に基づく調剤や患者への服薬説明を行うほか、薬局では、消費者が直接購入できる医薬品の全てを取扱うことができ、正しく使用するための説明や相談にのることができます。

また、薬局や医療機関での仕事だけでなく、学校での環境管理や、製薬企業・大学で医薬品の研究開発、製造管理に携わっている薬剤師もいます。

### □ 多種多様な薬剤師の仕事

- ・ 薬局・病院・診療所
- ・ 製薬会社・医薬品卸売販売会社
- ・ 行政・大学教員



## ○ 当院の薬剤師の主な仕事

病院薬剤師として、薬物療法の有効性・安全性の向上や医療安全に関わる以下の業務を中心に行っています。また、感染対策、がん、緩和ケアをはじめとした、多職種によるチーム医療の推進に貢献しています。

### □ 調剤業務

処方箋に基づき、内服薬、外用薬・注射薬について調剤を行っています。調剤の前には、患者さんの検査結果、服薬履歴、用法・用量などの処方内容を確認し、必要に応じて処方医に照会した後に、調剤を行っています。また、内服薬については、患者さんの服用ごとに専用の容器にセット、注射薬については1回ごとに専用の容器にセットしています。

### □ 抗がん剤の無菌調製業務

抗がん剤については、医療従事者に悪影響を及ぼすものもあるため、専用の設備を使用し混合調剤を行っています。

また、調製前には、手順書（レジメン）確認を行うとともに、手順書の運用・管理についても関与しています。

### □ 薬剤管理指導業務

薬は正しく服薬することで期待される効果を発揮します。そのためお薬の飲み方、吸入薬の使い方や患者さんがお薬を飲む意義を理解してもらえよう説明をするとともに、副作用の評価を行っています。

### □ 病棟薬剤業務

各病棟に、専任の薬剤師を配置し、多職種との連携・相談をしながら

ら、入院中もよりよい医療を提供できるよう、必要なお薬の追加や代わりのお薬、生活にあわせたお薬の使用のタイミングの提案を行います。そのため、今まで飲んでいたお薬と形や色、飲み方が変わることがありますが、薬剤師が説明を行い、疑問に思うことを少しでも減らすことができるよう努めています。

### □ 医薬品情報管理業務・医薬品管理

薬を適正かつ安全に使用するため、医薬品及び安全性情報の収集管理、院内の各部署へ情報提供を行っています。

また、医薬品が適正に使用されるように、医薬品の購入、在庫、供給、品質管理の確認を行っています。



日々新しい効き目をもつお薬が登場し、長年使われてきたお薬でも使い方が変わることがあります。様々な方法を活用し情報を集めていますので、気になることがありましたらお尋ね下さい。

## ～お知らせ～

### □ 食堂の閉店について

福ちゃん食堂として親しまれてきました食堂は、経営者の事情により令和5年12月31日をもって閉店となりました。

軽食、弁当、飲物等は病院内の売店で販売しておりますので、そちらをご利用ください。

### □ 病院の改修工事について

令和6年1月下旬から当院病棟の増改築工事が始まります。

主な工事の内容は、

- ・ 4床以上の病室を1床又は2床に変更
- ・ 病室の構造変更に伴う照明、空調機器等付帯設備の新設
- ・ トイレの改修
- ・ エレベーターの更新 などです。

院内においては、診察や入院患者さん等へは支障がでないよう細心の注意を持って施工しますが、どうしても機器等の取り外し、取り付けの際に多少の振動や騒音が発生する場合がございます。また、工事か所によっては、通行や立ち入りの制限を行う場合もございます。

院内駐車場や連絡通路においても、工事車両が行き来しますので、車を駐車する際や通行する場合も、十分ご注意くださいようお願いいたします。

なにとぞ、今回の増改築工事の目的を御理解いただき、御協力をお願いいたします。

